

9:00~9:55

一般演題Ⅰ「胎児異常」

座長：柳原 敏宏 (香川大学 周産期学婦人科学)

- O-1 胎児出血性脳梗塞が疑われ、出生後に脳動静脈奇形破裂と診断した一例
東京女子医科大学 産婦人科学教室
土山 哲史、牧野 康男、三谷 穰、吉井 明日香、川道 弥生、松田 義雄、太田 博明
- O-2 出生前に超音波断層法で羊水過少に加え、両側腎腫大・腎実質の高輝度エコーを認め、出生後に先天性ネフローゼ症候群と診断された一例
聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター周産期科
出原 麻里、成瀬 寛夫、田中 啓、松下 充、神農 隆、石井 桂介、村越 毅、鳥居 裕一
- O-3 出生前に診断された尿膜管遺残の1例
¹⁾長崎大学産婦人科、²⁾長崎大学小児科、³⁾長崎大学泌尿器科、⁴⁾長崎大学小児外科
立石 聖子¹⁾、藤田 麻美¹⁾、吉田 敦¹⁾、中山 大介¹⁾、原 美智子²⁾、野口 満³⁾、望月 響子⁴⁾、増崎 英明¹⁾
- O-4 母児ともに良好に管理しえた三好型遠位型筋ジストロフィー合併妊娠の1例
防衛医科大学校 産科婦人科講座
川村 季美恵、松田 秀雄、早田 英二郎、長谷川 ゆり、吉田 昌史、古谷 健一
- O-5 妊娠13週より多量心嚢液を認め胎児水腫に進行したが自然軽快した1症例
国立病院機構 長良医療センター
岩砂 智丈、高橋 雄一郎、木越 香織、西原 里香、岩垣 重紀、川鱈 市郎
- O-6 胎児眼窩より発生した巨大奇形腫の一例
¹⁾九州大学病院 産科婦人科、²⁾九州大学病院 総合周産期母子医療センター、
³⁾九州大学病院 臨床教育研修センター、⁴⁾大分県立病院 総合周産期母子医療センター
穴見 愛¹⁾、藤田 恭之²⁾、檜崎 亮³⁾、湯元 康夫¹⁾、日高 庸博¹⁾、北條 哲史¹⁾、福嶋 恒太郎¹⁾、和氣 徳夫¹⁾、軸丸 三枝子⁴⁾、佐藤 昌司⁴⁾

9:55~10:50

一般演題Ⅱ「胎児心臓心拍」

座長：藤森 敬也 (福島県立医科大学 産婦人科)

- O-7 正期正常胎児における生体リズム —無拘束条件下収録胎児心拍数の解析—
佐賀大学 医学部 産婦人科
室 雅巳、佐護 直人、中橋 弘顕、山本 徒子、岩坂 剛
- O-8 早発一過性徐脈に関する疑問と考察
小阪産病院
赤岩 明

O-9 胎児基本心拍数に関する疑問と考察

小阪産病院
赤岩 明

O-10 Severe FGRの管理中にIUFDに至った2症例
—胎児血流波形所見と胎児心拍数モニタリング所見の対比—

昭和大学 産婦人科
隅 靖浩、三村 貴志、長谷川 潤一、松岡 隆、白土 なほ子、市塚 清健、関沢 明彦、岡井 崇

O-11 塩酸リトドリンとベタメタゾンにて胎児治療を試みた先天性胎児心ブロックの2例

¹⁾国立成育医療センター 周産期診療部 胎児診療科、²⁾国立成育医療センター 周産期診療部 母性内科
青木 宏明¹⁾、林 聡¹⁾、大石 由利子¹⁾、左 勝則¹⁾、江川 真希子¹⁾、三浦 裕美子¹⁾、塚原 優己¹⁾、
村島 温子²⁾、左合 治彦¹⁾、北川 道弘¹⁾

O-12 分娩時より症状を呈したWerdnig-Hoffman症候群の一例

順天堂大学医学部附属浦安病院
祖川 侑子、田嶋 敦、吉田 幸洋

10 : 50~11 : 35 一般演題 III 「母体救急」

座長：増崎 英明 (長崎大学 産婦人科)

O-13 母体のアルコール大量摂取および自傷行為に伴う出血性ショックにより
児を救命できなかった一例

防衛医科大学校 産科婦人科
吉田 昌史、松田 秀雄、吉川 智之、古谷 健一

O-14 痙攣発作をおこした妊婦における頭部画像所見に関する検討

¹⁾長崎大学 産婦人科、²⁾健康保険諫早総合病院、³⁾佐世保市立総合病院
岡 真左子¹⁾、吉田 敦¹⁾、福田 久信²⁾、村上 誠³⁾、増崎 英明¹⁾

O-15 弛緩出血で発症した臨床的羊水塞栓症の一症例

国立成育医療センター
渡辺 典芳、堀谷 まどか、小澤 伸晃、久保 隆彦、左合 治彦

O-16 胎児母体間輸血症候群によりDiego-b抗原陰性患者に不規則抗体産生を認めた一症例

国立成育医療センター 周産期診療部
大石 由利子、渡邊 典芳、三井 真理、小澤 伸晃、久保 隆彦、左合 治彦、北川 道弘、名取 道也

O-17 腹腔鏡下卵管切除術後に妊娠26週で子宮破裂を生じた一例

東海大学 医学部 産婦人科
西島 義博、近藤 朱音、東郷 敦子、三塚 加奈子、内田 能安、松本 直、森 晃、石本 人士

11：40～12：00 特別講演

座長：松田 義雄 (東京女子医科大学 産婦人科)

「周産期予後は医学医療の進歩発展と社会条件の変革に伴い改善された」

鳥取大学名誉教授

前田 一雄

12：00～12：50 ランチョンセミナー II

座長：瓦林 達比古 (福岡大学 副学長)

「わが国における早産の実態とその予防対策」

富山大学医学部 産科婦人科学講座

齋藤 滋

共催：キッセイ薬品工業株式会社

※弁当は講演終了後、安田講堂横の地下1階「中央食堂」にて配布致します。

13：00～13：30 総会

13：30～14：10 一般演題 IV 「多胎妊娠」

座長：村越 毅 (聖隷浜松病院 総合周産期母子医療センター 周産期科)

O-18 特殊な形態の隔膜を有し2絨毛膜2羊膜双胎と誤診した1絨毛膜2羊膜双胎の1例

聖隷浜松病院 周産期母子医療センター

北代 祐三、村越 毅、松下 充、石井 桂介、成瀬 寛夫

O-19 妊娠後期まで管理し生児を得た胎児共存奇胎の一例

防衛医科大学校 産科婦人科学講座

早田 英二郎、松田 秀雄、川村 季美恵、加藤 雅史、長谷川 ゆり、吉田 昌史、高野 政志、古谷 健一

O-20 一絨毛膜双胎の緊急対応を要する循環不全予知因子の検討 子宮収縮と静脈系血流異常

国立病院機構 長良医療センター 産科

木越 香織、高橋 雄一郎、岩垣 重紀、西原 里香、岩砂 智丈、川鱈 市郎

- O-21 双胎間輸血症候群に対して胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術を施行後、分娩時に肺塞栓症を発症した2症例

国立成育医療センター

江川 真希子、林 聡、大石 由利子、青木 宏明、久保 隆彦、左合 治彦、北川 道弘、名取 道也

14：10～14：55 一般演題 V 「胎盤」

座長：吉田 幸洋 (順天堂大学医学部附属順天堂浦安病院 産婦人科)

- O-22 胎盤血管腫症における胎盤酸素化の近赤外線分光法による検討

¹⁾浜松医大 産科婦人科、²⁾川崎市立看護短大

鈴木 一有¹⁾、矢田 大輔¹⁾、田島 浩子¹⁾、乙め 雅子¹⁾、平井 久也¹⁾、内田 季之¹⁾、伊東 宏晃¹⁾、金山 尚裕¹⁾、住本 和博²⁾

- O-23 術中超音波検査が有用であった前置血管の1例

長崎大学 医学部 産婦人科

吉田 敦、阿部 修平、三浦 清徳、中山 大介、増崎 英明

- O-24 妊娠初期の胎嚢・胎芽・臍帯の超音波所見と胎盤発育に関する研究

昭和大学 医学部 産婦人科

三村 貴志、長谷川 潤一、高橋 尚子、仲村 将光、松岡 隆、市塚 清健、岡井 崇

- O-25 Chronic Abruption Oligohydramnios Sequence (CAOS)の一例

日本大学 産婦人科学教室 板橋病院 母子総合周産期センター

中村 晃和、小林 祐介、佐々木 重胤、浅沼 亜紀、加藤 恵利奈、古屋 潮、宮川 康司、松浦 眞彦、山本 樹生

- O-26 全前置胎盤に伴った子宮頸部静脈瘤の一例

¹⁾徳島大学病院 周産母子センター、²⁾徳島赤十字病院

米谷 直人¹⁾、加持 剛¹⁾、三谷 龍史¹⁾、前田 和寿¹⁾、苛原 稔¹⁾、別宮 史朗²⁾

15：00～16：05 一般演題 VI 「周産期管理」

座長：篠塚 憲男 (胎児医学研究所)

- O-27 クリフムにおける看護師プレスキャンの試み

クリフム夫律子マタニティクリニック臨床胎児医学研究所

中村 貴子、夫 律子

- O-28 妊娠満期で出生した発育遅延児の推定体重の推移の特徴と原因の調査

昭和大学 産婦人科学教室

仲村 将光、松岡 隆、長谷川 潤一、三村 貴志、市塚 清健、岡井 崇

- O-29 妊娠41週予定日超過症例に対する分娩誘発の検討

聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター 周産期科

田中 啓、村越 毅、石井 桂介、松下 充、出原 麻里、神農 隆、成瀬 寛夫、鳥居 裕一

O-30 胎児上部消化管閉鎖23例の周産期管理に関する後方視的検討

¹⁾日本赤十字社医療センター 産婦人科、²⁾東京労災病院 産婦人科、³⁾日本赤十字社医療センター 新生児科
市瀬 茉里¹⁾、安藤 一道¹⁾、田島 敏樹²⁾、藤岡 泰生³⁾、中川 潤子¹⁾、笠井 靖代¹⁾、木戸 道子¹⁾、
山田 学¹⁾、宮内 彰人¹⁾、石井 康夫¹⁾、与田 仁志³⁾、川上 義³⁾、杉本 充弘¹⁾

O-31 先天性嚢胞性腺腫様肺奇形胎内診断例の周産期および乳児期臨床経過に関する後方視的検討

慶應義塾大学 医学部 産婦人科

梅津 桃、宮越 敬、金 善恵、峰岸 一宏、田中 守、吉村 泰典

O-32 当院における胎児診断された卵巣嚢腫の検討 —ハイリスク症例をどう考えるか—

神奈川県立こども医療センター 新生児科

長澤 真由美、川滝 元良

**O-33 先天性心疾患の胎児診断と周産期管理にはたす新生児科医の役割
—当院における胎児診療システムを再検討する—**

神奈川県立こども医療センター 新生児科

長澤 真由美、川滝 元良